

こども記者に聞きました

取材教室を体験してみよう

(五十音順)

青木光 記者

清水まなぶさんが僕の知っている曲も歌ってくれ、「回想」といういい歌も聞けて、とっても楽しかったです。

青木佑奈 記者

まなぶさんの歌を聞いたり、質問をしたことから、これからはいろいろなことに、もっとすすんで参加したいと思いました。

飯田絵麻 記者

まなぶさんの「回想」という曲を聞いて、戦争や平和について考えることが出来ました。世界を平和にする力はないけれど、身近な友達などと仲良く、平和な日々していきたいと思いました。

池田裕紀 記者

マナブさんが作った「回想」という歌に、すごく感動しました。とてもいい歌でした。

森上倫 記者

清水まなぶさんに「回想」やアニメソングなどを歌ってもらいました。まなぶさんにいろいろ質問をして、わからないことがわかってとてもよかったです。

植木ゆうな 記者

マナブの歌を聞いて、戦争がとて大変だということがわかり、戦争が身近になったと思います。

上倉紗守 記者

記事を書くうえで、内容をまとめるのがむずかかった。でも、がんばってよかった。

内堀由菜 記者

前日も、今回も本当にいい経験をさせていただきました。ありがとうございます。また、参加したいです!

小田初麗 記者

歌を聞いたり、取材をしたりして楽しかったです。はじめて、名刺交換をして、うれしかったです。

小布施佐 記者

一日、本物の記者になった気分になりました。とても楽しかったです。

笠原なお 記者

すばらしい体験ができました。

笠原のお 記者

私は、清水まなぶさんのお話を聞いて、命は大切なんだということがわかりました。命を大切にしたいです。

北沢ななか 記者

新聞でいろいろ文章を書いたり、取材したり、ええと思ったけど、正直に言うのがむずかかった。普段、主にテレビ欄を見るけど、大変な作業で作っているの、中もちょっとは読もうかなと思った。

桑原健輔 記者

まなぶさんのことが、いっぱいわかってよかったです。

込山華歩 記者

記事を書くのは、はじめてだったけど、自分で思っていた以上に上手に書けたので、よかったです。

豊田真由 記者

記事を書くのが大変だったけれど、一生けんめいできたので、よかったです。

内藤倫井 記者

清水まなぶさんが、手記をもとに歌を作ってくれて、おじさんは空でよこんでいると思いました。

中山唯佳 記者

記事を書くのがとても大変でした。本当の新聞に記事を書く人は、すごいなと思いました。

西澤朱里 記者

清水さんから戦争時代を伝えてもらえて、よかったです。また次の時も、ぜひ参加したいです。

花岡志保 記者

「回想」という曲が聞けて、本当によかったし、昔の話がよくわかりました。とても楽しかったです。

原佳織 記者

文章を書くのがむずかかったです。

原佳乃 記者

取材をやってみて思ったことは、まなぶさんにいろいろ聞けたし、いろいろわかったのがよかったです。

丸山綾音 記者

清水まなぶさんに取材をしたり、記事を書いたりして、ちょっと大変だったけど、うまく書けてよかったです。

三石明日楓 記者

取材をしてみて、記者がやっていることがよくわかったし、すごく楽しかったです。またやりたいと思います。

三石昂弥 記者

ぼくにはむずかかったけど、がんばってできました。取材をはじめてできて、よかったです。

若林あい健 記者

はじめて取材教室に参加したけど、質問がしっかりできたので、すごく楽しかったです。

輪湖勇哉 記者

記事を書くことがむずかかったけど、清水さんについて取材ができたので、よかったです。

次の取材教室は... 戦争のころの食べものを取材しよう!

◎3月6日(土) 13:30~16:30
会場=高遠町商工会館(伊那市)

地元のおばあちゃんから、戦時中、お米の代わりに食べた代用食の作り方などを取材して、記事を書きます。教室が始まる前に、親子で地元の商店街を回って、宝物を探します。先着順30人。 ※こどもスクールの申し込みと一緒に、「こども取材教室希望」と書いてください。

こどもスクール タイムトラベル1945 あのころの宝物

◎3月14日(日) 13:00~16:30
会場=やすみそ(伊那市高遠町)

6回目を迎える信毎こどもスクール。今回は、テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」でおなじみの北原照久さんの「お話」の後、戦争のころの服や遊びなどを体験する「体験教室」があります。先着順親子100組。 ※6日の取材教室に参加したこども記者はこどもスクールも取材します。

申込はこちら 【対象】原則小学4年生~6年生 ※保護者の人と一緒に参加してね 【参加料】無料 【申込方法】郵便番号、住所、電話番号、全員の名前(小学生と保護者)、学年、信濃毎日新聞地域活動部「信毎こどもスクール」あてに、ハガキ(〒380-8546長野市南泉町657)、ファクス(026-236-3193)、ホームページ(<https://info.s hinmai.co.jp/event/>)で。 ※折返し、聴講券(ハガキ)を送ります 【お問い合わせ】信濃毎日新聞地域活動部 TEL026-236-3110